



2026 年6月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社フジ
代表者名 代表取締役社長 山口 普
(コード番号:8278 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 上席執行役員
企画・開発担当 豊田 靖彦
(TEL 082-535-8516)

**資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について
(アップデート)**

2025 年7月 23 日に公表いたしました、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」に関し、改めて当社の現状分析と課題認識を行い、今後の改善に向けた取り組み等の内容をアップデートいたしましたのでお知らせいたします。

なお、詳細につきましては、添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について(アップデート)」をご参照ください。

以 上

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について (アップデート)

株式会社フジ（8278）
2026年6月23日

■ 現状分析・評価

当社のP B Rは現状1倍を下回っており、「資本コストと株価を意識した経営の実現」に向けた取り組みにより、より一層の企業価値向上を図ることが重要と認識しております。

- P B Rは、2021年度に期末株価の上昇により1倍を超えたものの、0.7～0.8倍の状況が続いている
- 2026年2月期末はP B R 0.80倍、R O E 3.7%は前期比で伸長するもP B Rは同水準で推移している

	2021年2月期 (2020年度)	2022年2月期 (2021年度)	2023年2月期 (2022年度)	2024年2月期 (2023年度)	2025年2月期 (2024年度)	2026年2月期 (2025年度)
営業収益 (百万円)	315,383	320,867	784,967	801,022	808,928	814,260
営業利益 (百万円)	5,980	7,375	11,320	15,110	12,953	11,217
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	4,179	3,937	9,033	7,436	3,818	8,176
株価 (円)	1,812	3,150	1,776	1,890	2,070	2,094
P B R (倍)	0.74	1.26	0.74	0.76	0.82	0.80
R O E (%)	4.6	4.2	5.9	3.5	1.8	3.7
P E R (倍)	16.6	30.5	17.0	22.0	47.0	22.2

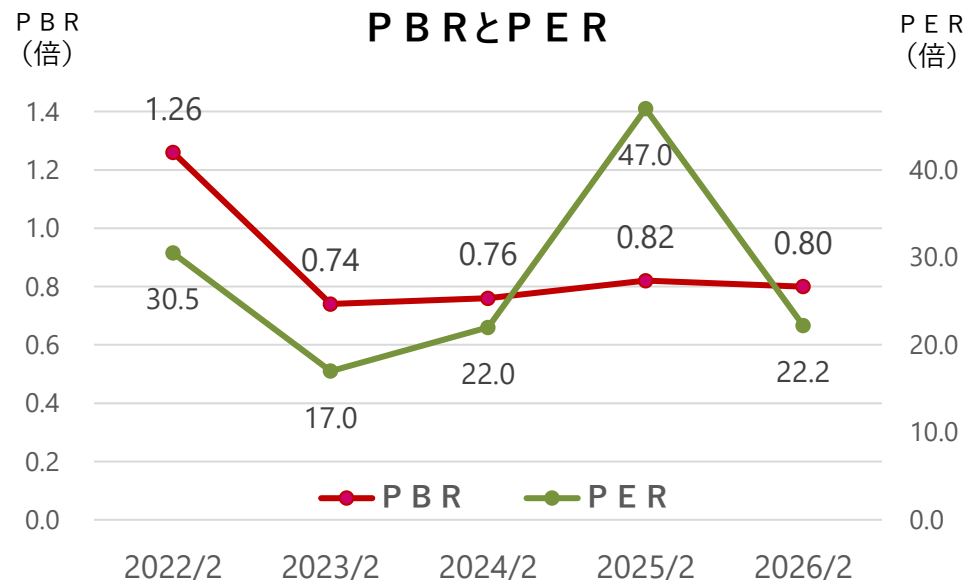
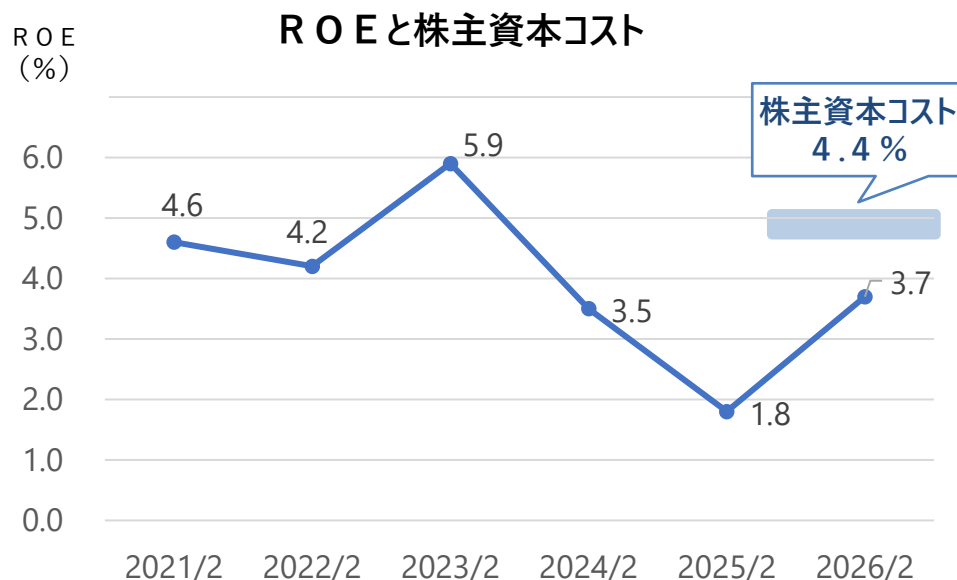
注記) 株価、P B Rは各年度末日の終値をもとに算出しております
2023年2月期にマックバリュ西日本株式会社及びその子会社を完全子会社としております

■ 現状分析・評価

当社のROEは株主資本コスト（※4.4%程度と推計）を上回る水準が達成できておらず、PBRの改善には、資本収益性の向上を図り、資本コストを上回るROEの確保が重要と認識しております。

※株主資本コストはCAPM(資本資産価格モデル)にて推計

- 2026年2月期末のROEは3.7%で、資本コスト4.4%を下回る
 - 当社のROEは直近の3カ年で株主資本コストを下回っており、中期経営計画で目標とする水準への回復を目指します（中期経営計画 目標ROE：2026年度4.1%、2030年度5.8%）
- 2026年2月期はROEが改善しEPS(1株あたり純利益)も上昇するがPERは低下、さらなる業績向上によりROEの回復を図ることが、PBR改善に寄与すると認識しております



■ P B R 改善に向けた取り組み 1

中期経営計画の着実な遂行により R O E ・ P E R を向上させ、早期の P B R 1 倍を達成を目指します。

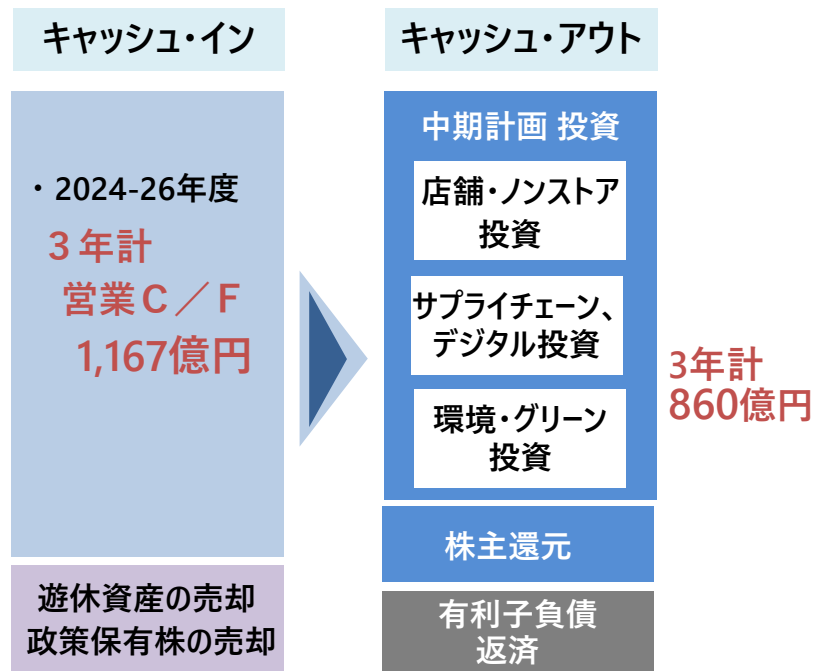
● 2024-2026年度 中期経営計画の遂行



■ P B R 改善に向けた取り組み 2

事業活動で獲得した営業 C F を、重点戦略にもとづく成長投資へ振り向けるとともに、有利子負債の縮減を進めることで、資本収益性の改善を図ります。

2024 - 2026年度 キャッシュアロケーション

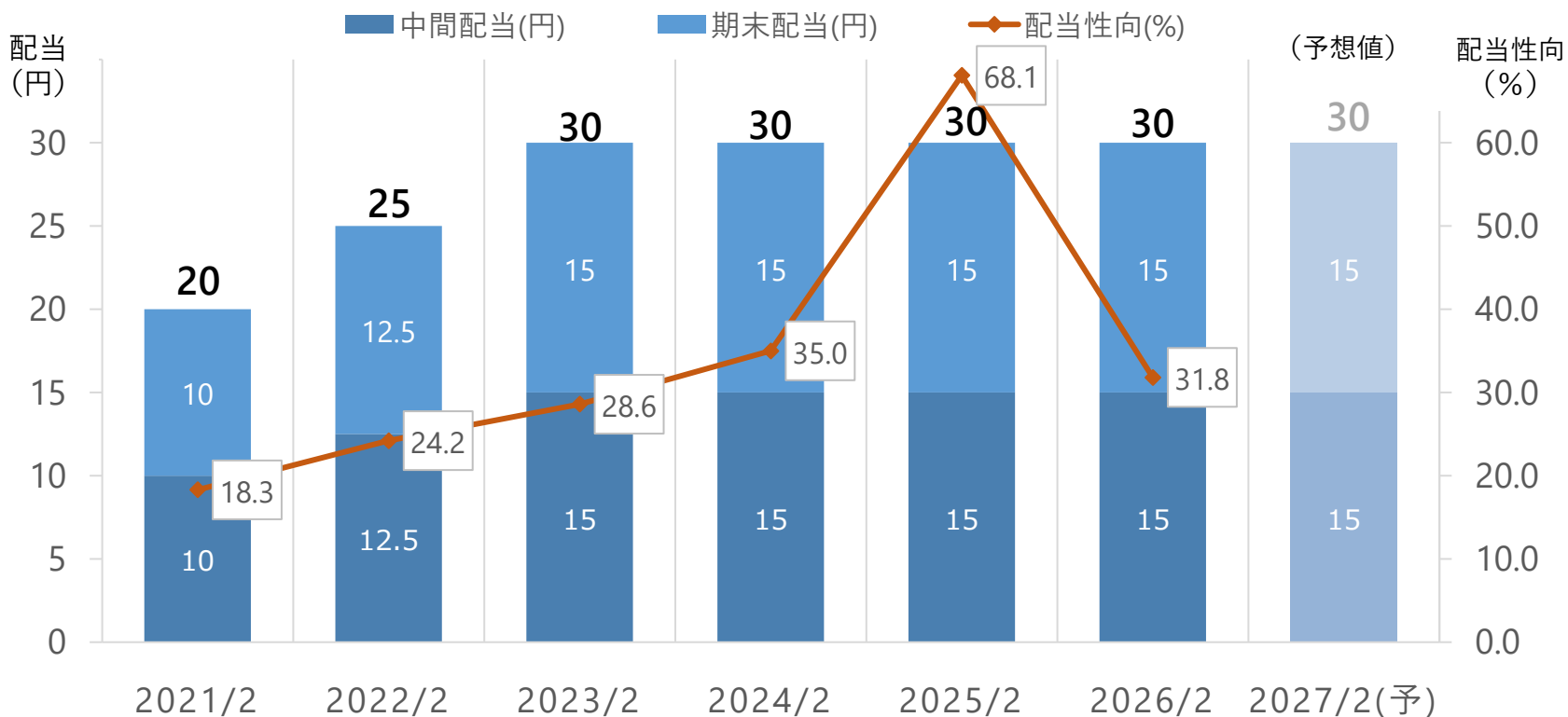


財務数値進捗 及び 中期経営計画目標

	2025年度 実績		2026年度 目標	2030年度 目標
ROE	3.7 %	▶	4.1 %	5.8 %
ROIC	4.2 %	▶	3.7 %	6.6 %
ROA	2.0 %	▶	4.1 %	6.6 %

■ 株主還元方針

- 2026年2月期は1株配当(年間) 30円、配当総額 2,604百万円、2027年2月期も同様の(年間)30円を予想
- 安定的かつ永続的な利益還元を基本方針とし、重点戦略にもとづく投資及び財務体質の健全化に向けた内部留保の充実などを勘案しつつ、中長期的な利益拡大を通じた株主還元の充実を図ってまいります



配当総額 (百万円)	765	765	956	2,604	2,604	2,604	--
配当性向	18.3%	24.2%	28.6%	35.0%	68.1%	31.8%	--

「地元に、新しいつながりを。」

